

雨 竜

雨竜町ルートマップ

てんえん さとさんさく 田園の里散策ルート

川が隣町との境界になり、肥沃な土地に水田が広がるまち・雨竜町。暑寒の山並みを望む田園地帯に残るふたつの沼を巡ります。

Footpath Information ルート情報

| | |
|---------|-------------------------------------|
| スタート | 道の駅 田園の里うりゅう |
| ゴール | 道の駅 田園の里うりゅう |
| 距離/所要時間 | 約11.7km/約3時間15分 |
| 休憩所/トイレ | 道の駅 田園の里うりゅう、メモリアルパーク、いきいき元氣村ほか |
| 駐車場 | 道の駅 田園の里うりゅう、メモリアルパーク、いきいき元氣村ほか |
| 利用可能期間 | 通年 |
| 問合せ | 雨竜町産業建設課農地商工グループ 電話 0125-77-2248 |

Information Icon ルート記号

- 花を見ることが出来るスポット
- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- トイレ コンビニ 郵便局 村・町役場 神社
- 駐車場 バス停 高等学校 小・中学校

●雨竜町フットパス/難易度目安

歩行者アイコン 雨竜町のルートは平坦で歩きやすい。

●アドバイスと注意点

市街地と田園地帯を歩くルートなので、アップダウンがなくフットパス初心者向き。距離が長めなので、時々休憩しながらゴールを目指しましょう。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

JR札幌駅からJR滝川駅まで特急で約50分、滝川バスターミナルから空知中央バス滝川北竜線・深滝線に乗換、「伏古通」まで約20分、下車「道の駅 田園の里うりゅう」まで徒歩約3分
JR旭川駅からJR滝川駅まで特急で約30分、滝川バスターミナルから空知中央バス滝川北竜線・深滝線に乗換、「伏古通」まで約20分、下車「道の駅 田園の里うりゅう」まで徒歩約3分

■自動車利用

札幌から道央自動車道滝川IC経由で約1時間30分
旭川から道央自動車道・深川留萌自動車道深川西IC経由で約1時間
[交通の問合せ先]
JR北海道滝川駅 電話 0125-23-3169
空知中央バス 電話 0125-24-8855



Footpath Route

豊かな川の流れがもたらす自然の造形と田園風景をまるごと体感

雨竜町の南端に位置する雨竜町は、母なる川と称される石狩川をはじめ、尾白利加川、雨竜川、恵倍別川に囲まれた田園都市。ラムサール条約にも登録された「雨竜沼湿原」を源とした清流に育まれる水稲は、17年連続全量一等米出荷を継続。豊かな水の流れは、品質が高くおいしい米づくりに欠かせないものとなっています。ふたつの沼が昔と変わらぬ姿を残すのも、川に囲まれたこのまちならではの魅力を感じてみましょう。

「道の駅」からすぐの信号を渡り田園地帯へ。道なりに進み、カーブにさしかかったら右手の道路へ入ります。直進し、最初の交差点を右折します。

T字路に差しかかったら、やや幅が狭くなる道路の方へ真っ直ぐ進みます。そのまましばらく道なりに歩くと「鶴田の沼」に着きます。観察路は、現在通行禁止なので立ち入らないようにしましょう。

道路の両側に広がる沼を眺めたらそのまま直進。「止まれ」のあるT字路に出たら左折します。歩道がないので、注意して歩きましょう。

見渡すかぎり水田が広がる道路を少し歩くと、再び「止まれ」のあるT字路に出ます。今度は右折し、「丹波の沼」を目指します。

道道279号線を渡り、のどかな田園風景を楽しみながらしばらく歩くと三叉路が見えてきます。左斜めの道へ進みましょう。

青い立看板に沿って、黄色い建物の「浄水センター」へ。敷地内の左手に棧橋があり、「丹波の沼」を見学できます。

来た道を戻り、先ほどの三叉路に出たら今度は左折。真っ直ぐに進み、国道275号を渡ります。信号のない交差点なので要注意。

国道275号を雨竜市街地のある右方向に進み、道路沿いの赤い鳥居を目指します。参道を通れば、正面が「雨竜神社」。

「いきいき元氣村」を過ぎ、道なりに進み右手にトイレのある広場があります。「止まれ」の交差点を左折し、「史跡公園」へ向かいます。

Footpath Area

A 鶴田の沼

失われつつある自然環境を改善し、必要な餌や繁殖地、さらに餌となる生き物が食べる植物などその場所の生き物に関連する自然生態系を維持する取り組み。それが「ビオトープ」です。市街地の東側を流れる雨竜川が氾濫したことによってできた「鶴田の沼」は、雨竜町を代表するビオトープ。約20種類の魚が生息し、マガモ・カイツブリ・カルガモなどの水鳥を見ることが出来るかも。最大深度約2mなので、水辺には近寄らないよう注意しましょう。

■住所/雨竜町第2町内2
■電話/0125-77-2211(雨竜町産業建設課)
■期間/5月~11月



B 丹波の沼

雨竜町のもうひとつのビオトープである「丹波の沼」は、「浄水センター」の敷地内から棧橋を渡ります。底に溜まった泥などを取り除く浚せ工事や、ボランティアで構成される「クサカリタイ」が保全活動を行い、多くの魚が棲みかたつての姿を取り戻しつつあります。

■住所/雨竜町第2町内1
■電話/0125-77-2211(雨竜町産業建設課)
■期間/5月~11月



C 道の駅 田園の里うりゅう

田園地帯の中央に位置する道の駅は、観光情報の発信拠点。建物内の「雨竜沼自然館」では、雨竜沼湿原の雄大な景色や貴重な動植物などが紹介されています。湿原を意味するアイヌ語が店名となっているレストラン「ウルルン」は、雨竜米はもちろんだ地元のを楽しめるメニューが揃います。

■住所/雨竜町字満寿28-3
■電話/0125-79-2100
■時間/9:00~18:00(7月中旬~8月下旬は8:00から、11月~4月は17:00まで)
■定休/年末年始



D 雨竜神社

国道沿いの大きな第一鳥居から参道が続き、燈籠がある第二鳥居を抜けてさらに進むと本殿があります。開拓初期、徳島県国端彦神社の御分霊を奉遷したのがはじまり。開拓の歴史を今に伝える荘厳な佇まいの神社です。散策の途中にぜひ参拝を。

■住所/雨竜町字満寿32
■電話/0125-78-3860



E 史跡公園

雨竜町開拓の拠点となった「蜂須賀農場」の跡地を利用した公園。約3haの敷地には、北海道開拓記念保護樹林に指定されているアカマツ並木や賢貴堂、芝生広場などが広がっています。また、明治27年旧農場長宅として建築された由緒ある建造物を復元し、開拓記念館として公開。閲覧の際は、下記へ事前連絡を。

■住所/雨竜町字満寿21
■電話/0125-77-2322(雨竜町教育委員会)
■期間/5月~11月

周辺のみどころ



●雨竜沼湿原

「暑寒別天売焼尻国定公園」の南に位置する「雨竜沼湿原」は、標高850mの台地に東西約4km、南北約2kmに渡って広がる日本有数の「山岳型高層湿原帯」。大小数百の池が点在し、約200種類以上の花や植物を見ることが出来ます。登山口から約30分歩くと落差約36mの「白竜の滝」があり、そこから湿原の入口までは、約1時間30分。登山口から展望台までのコースは往復5~6時間なので、日帰り登山を楽しむ多くの人々が訪れます。学術的にも貴重な「雨竜沼湿原」は、平成16年に北海道遺産選定、翌平成17年には、ラムサール条約にも認定されました。登山道入口にあるゲートパークには、キャンプ場や山小屋「南暑寒荘」があり、登山のスタート地点となっています。

●メモリアルパーク

平成元年に開基100年を迎えた雨竜町。その記念として造られた公園が「メモリアルパーク」です。約1.2haの園内には芝生の広場が広がり、モダンなデザインの開基100年モニュメントや野外ステージを配置。夏は「うりゅう暑寒フェスタ」の会場になり、町内外から訪れる人々で賑わいます。

■住所/雨竜町満寿33
■電話/0125-77-2322(雨竜町教育委員会)

■住所/雨竜町338(雨竜沼湿原ゲートパーク)
■電話/0125-77-2248(雨竜町産業建設課農地商工グループ)
■期間/6月中旬~10月上旬
■駐車場/有



●いきいき元氣村

約8.3haの広大な敷地には、「いきいき館」をはじめ、36ホールのパークゴルフ場、日本庭園、こども交流プラザがあり、地域の交流センターとして利用されています。「いきいき館」には、泡風呂やサウナを備えた入浴施設があり、日本庭園を眺めながらお湯に浸かれます。無料休憩室もあるので、気軽に訪れてみましょう。

■住所/雨竜町満寿32
■電話/0125-77-2241(雨竜町高齢者福祉センター)
■時間/11:00~21:00
■駐車場/有



●暑寒ダム

雨竜市街から車で約15分。まちの南側を流れる尾白利加川をせきとめて造られたダムは、穴場のビュースポット。春から秋まで町内の農耕地に農業用水を供給しています。水上神社がある高台からは、ダムが造られたことによりできた人造湖・暑寒湖を一望でき、湖畔にある公園からは台地状のシルエットが特徴的な恵倍岳まで見ることが出来ます。

■住所/雨竜町尾白利加
■電話/0125-77-2221(雨竜土地改良区)
■駐車場/有



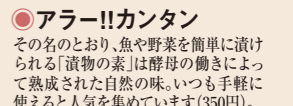
●暑寒メロン

有機農法で栽培される「暑寒メロン」は、赤肉より糖度が2~3度高く道内産では珍しい青肉。高い糖度を誇りながらもすっきりとした後味が人気のメロンです。1玉約1.3kg~1.5kgと大玉で、日持ちするの人気の理由。



●お米のジャム

添加物を一切使わず雨竜米100%のジャムは、こうじ菌の発酵によるほのかな甘みが特徴。お湯で溶かせば甘酒にもなります(397円)。



●アラー!!カンタン

その名のとおり、魚や野菜を簡単に漬けられる「漬物の素」は酵母の働きによって熟成された自然の味。いつも手軽に使えると人気を集めています(350円)。



●竜の舌鼓

オリジナルの顔模は、子どもから大人まで大好きな素材な味わい。お土産の定番として人気のお菓子です。(630円)

●竜の里

雨竜米「はしのゆめ」を香ばしいドーンにしてバタークッキーにのせたお菓子。サクサクとした食感を楽しめます(630円)

●竜の棲家

雨竜米「きらら397」で仕込んだ特別本醸造酒は、豊かな旨味とふくよかな味。(300ml・452円、720ml・1,575円)

●うりゅう暑寒フェスタ

年4回、初夏から秋にかけて道の駅メモリアルパークを会場に行われるビッグイベント。8月は仮装盆盆大会や雨竜町名物の暑寒ジンクスコーナー、10月は新米や新鮮野菜が販売される大収穫感謝祭など、毎回内容が異なるのもユニーク。お祭りならではの出店やステージ、雨竜米のすくい取り(1回300円)など面白イベントが多数行われます。

■開催時期/6月下旬~10月上旬(年4回)詳細は、要問合せ。
■会場/道の駅 田園の里うりゅう、メモリアルパーク
■電話/0125-77-2211(雨竜町総務課総務グループ)